

■水道管の凍結にご注意ください！

気温が氷点下になると水道水が凍結しやすくなります。

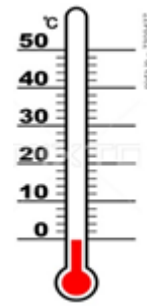
真冬の朝、水を使おうと蛇口を開いても水が出ない？

こんな時は、水道水が蛇口や水道管の中で凍っているかもしれません。

蛇口は無理に廻すとパッキン等を損傷します。

また、開けたままにしておくと、

解けた時、水が出たままになってしまいますので注意して下さい。



■凍結しやすい場所は？

むき出しになっている水道管。

北側等で日が当たらない場所。

風当たりの強いところ。

給湯器、温水器廻りなど。



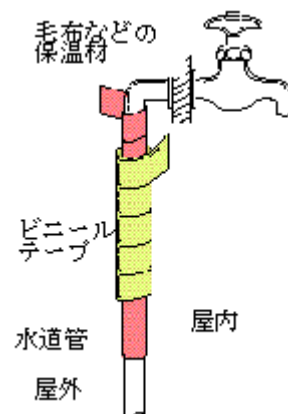
■凍結を防止するには！

管が露出している場合には、保温材を取り付けましょう。

保温材は、ホームセンターなどで購入することができますが、タオルや古着等でも代用できます。濡れないように必ずビニールテープ等を巻きましょう。

保温材が古くなり劣化している場合もありますので、確認しましょう。

保温の施工は、[かずさ水道広域連合企業団指定給水装置工事事業者](#)でも施工していますが、この場合は有料になります。



■凍結してしまったら？

自然に解けるまで待つ。

タオル等を巻いて、ぬるま湯をゆっくり掛ける。

熱いお湯は絶対ダメ。水道管が破裂するおそれがあります。



■破損してしまったら？

メーターボックス内にある止水栓（丸印）を右に廻して水を止める。

止水栓の場所が分からない場合は、タオル等を巻いて応急措置をする。

[かずさ水道広域連合企業団指定給水装置工事事業者](#)に連絡し、修理をお願いする。

（メーターより宅地側の修理は有料になります。）

